

予 算 決 算 委 員 会 会 議 録

招 集

令和5年3月23日（木）本会議休憩中 議場

出席委員（26名）

（委員長）戸 田 隆 次	（副委員長）伊 藤 ひろえ		
安 達 卓 是	稲 田 清	今 城 雅 子	岩 崎 康 朗
大 下 哲 治	岡 田 啓 介	奥 岩 浩 基	門 脇 一 男
国 頭 靖	田 村 謙 介	塚 田 佳 充	津 田 幸 一
徳 田 博 文	土 光 均	中 田 利 幸	錦 織 陽 子
西 野 太 一	又 野 史 朗	松 田 真 哉	森 田 悟 史
森 谷 司	矢 田 貝 香 織	吉 岡 古 都	渡 辺 穰 爾

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

浦林教育長

【総務部】永瀬部長

〔財政課〕長谷川次長兼課長 大塚課長補佐兼総括主計員

【総合政策部】八幡部長

【市民生活部】藤岡部長

【福祉保健部】塚田部長

【こども総本部】景山部長

【経済部】若林部長

【都市整備部】隠樹部長

【下水道部】下関部長

【淀江振興本部・淀江支所】中久喜本部長兼支所長

【教育委員会事務局・こども総本部】松田局長兼こども総本部次長兼こども政策課長

【水道局】朝妻局長

出席した事務局職員

松下局長 田村次長 瀬尻局長補佐兼庶務担当局長補佐

傍 聴 者

報道機関 3社 一般 3人

審査事件及び結果

議案第42号 令和4年度米子市一般会計補正予算（補正第10回） [原案可決]

議案第43号 令和5年度米子市一般会計予算（補正第1回） [原案可決]

議案第44号 令和5年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第1回）
[原案可決]

~~~~~

### 午前 11 時 14 分 開会

○戸田委員長 ただいまから予算決算委員会を開会いたします。

先ほどの本会議において、当委員会に付託されました議案第 4 2 号から議案第 4 4 号までの 3 件を一括して議題といたします。

3 件の議案について、総括質問の通告はありませんでした。

分科会審査の担当部分については、お手元に配付しております予算決算委員会分科会審査担当表のとおりといたします。

分科会審査のため、暫時休憩いたします。

### 午前 11 時 15 分 休憩

### 午前 11 時 51 分 再開

○戸田委員長 予算決算委員会を再開いたします。

議案第 4 2 号から議案第 4 4 号までの 3 件の議案については、各分科会長から特段報告すべき事項はなかったとの報告を受けております。

これより討論に入ります。討論の通告がありますので、発言を許します。

錦織委員。

○錦織委員（登壇） 日本共産党米子市議団の錦織陽子です。市議団を代表して、議案第 4 3 号、令和 5 年度米子市一般会計補正予算（補正第 1 回）について、否決を求める討論をします。

議案の主たる中身は、ヘルスケアプラットフォーム実装事業費、約 3 億円です。米子市は国のデジタル田園都市国家構想交付金への申請が採択されたため、この交付金を使ってデジタル診察券やアプリ導入のフレイル予防プログラム、米子総合情報ポータルサイトなどの機能を軸とした連携アプリの開発委託費に活用とするものです。国は令和 4 年度 2 次補正で地方創生関連の従来の 3 つの交付金をまとめてデジタル田園都市国家構想交付金を設立しました。この交付金のうち、デジタル実装タイプに今回米子市が交付申請したのですが、マイナンバーカードの普及率が高い団体において取組を実施し、全国への横展開となる先行事例を作るとしてしています。この交付には、マイナンバーカードの普及促進と一体不可分です。申請要件には、申請締切りの直前月末の申請率が全国平均交付率以上であることが必須条件で、申請締切りの直前月末の申請率を勘案して加点措置をし、さらにデジタル実装タイプ、マイナンバーカード利用横展開事例創出型は交付金の交付割合もほかのタイプに比べても国庫補助率は 10 分の 10 と有利です。2 月 6 日の申請締切り直前の 1 月末の申請率が 7 割未満の自治体は、申請そのものができません。自治体からの申請事業に対して 100 点を満点に点数の上位から予算の範囲内で採択される制度設計であり、つまり米子市は、1 月 17 日で 70 パーセントを超えたので、申請率の加点が採択に大きく影響したことになります。国はマイナンバーカードの申請促進のためにマイナポイントキャンペーンの延長を重ね、大々的にそのための人件費や委託費などにも多額の税金をつぎ込んでいます。マイナンバーカードの普及状況を交付申請に反映させ、利用シーンの拡大を積極的に支援するとして、自治体をマイナンバーカード申請率で競わせ、その利用拡大を誘導しています。そして、カードを持たない市民は手数料も医療でも不利益を被り、また、格差をつけられています。導入時には任意であったカード取得を強制に追い込むやり方は認められません。フレイル予防プログラムなど一つ一つの事業を否定するものでは

ありませんが、このようなマイナンバーカード拡大に反対の立場からデジタル田園都市国家構想交付金を活用した予算が含まれる議案第43号は認められません。

否決を求めて私の討論を終わります。

**○戸田委員長** 以上で通告による討論は終わりました。

ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と声あり〕

**○戸田委員長** ほかにないものと認め、討論を終結いたします。

これより、3件の議案を順次採決いたします。

初めに、議案第42号及び議案第44号の2件の議案を一括して採決いたします。

2件の議案について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と声あり〕

**○戸田委員長** 御異議なしと認めます。

よって、2件の議案は、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第43号、令和5年度米子市一般会計補正予算（補正第1回）を採決いたします。

本件について、原案のとおり可決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立…安達委員、伊藤委員、稲田委員、今城委員、岩崎委員、大下委員、岡田委員、奥岩委員、門脇委員、国頭委員、田村委員、塚田委員、津田委員、徳田委員、土光委員、中田委員、西野委員、松田委員、森田委員、森谷委員、矢田貝委員、吉岡委員、渡辺委員〕

**○戸田委員長** 起立多数であります。

よって、本件は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました議案の審査は終了いたしました。

これをもちまして、予算決算委員会を閉会いたします。

**午前11時57分 閉会**

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

予算決算委員長 戸田隆次